

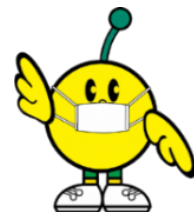
～感染が拡大しています～

福島県

感染状況が「ステージⅡ」となりました

<県内の感染状況> ※12/15時点

- 12月に入り、複数のクラスターが連続して発生したことなどにより、感染者が急増しています。
- 12月の感染者数は約半月で157名となり、既に、これまでで最多だった10月(135名)を上回っています。
- 入院患者数も増加しており、確保病床に対する利用率についても増加傾向にあり、20%を超えています。
- 年末年始に外出する機会が増加することが見込まれますので、感染のリスクが更に高くなるおそれがあります。



<感染状況のステージについて> (新型コロナウイルス感染症対策分科会資料(8月7日、12月11日)より)

ステージⅠ

感染者の散発的発生及び医療提供体制に特段の支障がない段階

ステージⅡ

感染者の漸増及び医療提供体制への負荷が蓄積する段階

ステージⅢの指標

ステージⅢ

感染者の急増及び医療提供体制における大きな支障の発生を避けるための対応が必要な段階

ステージⅣの指標

ステージⅣ

爆発的な感染拡大及び深刻な医療提供体制の機能不全を避けるための対応が必要な段階

主な対策

- 迅速なリスク評価
 - クラスターの早期封じ込め
 - 基本的な感染予防の徹底
 - 医療体制の強化 等
- ※感染状況に応じて、ステージⅢの対策にも機動的に取り組む

主な対策

- 営業時間短縮要請
- 感染拡大地域とそれ以外の地域との移動自粛
- イベント開催要件厳格化
- 不要不急の外出自粛 等

主な対策

- ～緊急事態宣言など強制力のある対応を検討～
- 外出・イベント開催自粛
 - 施設の使用制限 等

<感染拡大の防止に向けて>

県民の皆様、事業者の皆様におかれては、医療提供体制に大きな支障が生じる可能性が高くなるとされる「ステージⅢ」にならないよう、感染防止対策の徹底をお願いします。



◎ 県民の皆様へのお願い

- マスクの着用、こまめな手洗い、3密を避けるなどの基本的な感染防止対策を引き続き徹底していただくとともに、家庭や職場内において、室温に注意しながら窓を開けての換気や適度な保湿などに取り組みましょう。
- 県外の都市部など感染が拡大している地域に移動する場合は、必要性を慎重に判断していただき、感染防止対策の徹底に加え、自分自身の身を守る慎重な行動をお願いします。
- 感染リスクが高まる「5つの場面」を出来るだけ避け、会食を楽しむ場合は、少人数・短時間で、会話をするときには必ずマスクを着用するようにしましょう。

感染リスクが高まる「5つの場面」

場面① 飲酒を伴う懇親会等

- 飲酒の影響で気分が高揚すると同時に注意力が低下する。また、聴覚が鈍麻し、大きな声になりやすい。
- 特に個室などで区切られている狭い空間に、長時間、大人数が滞在すると、感染リスクが高まる。
- また、同じ飲みや箸などの共用が感染のリスクを高める。



場面② 大人数や長時間におよぶ飲食

- 長時間におよぶ飲食、接待を伴う飲食、深夜のはしご酒では、短時間の食事と比べて、感染リスクが高まる。
- 大人数、例えば5人以上の飲食では、大声になり飛沫が飛びやすくなるため、感染リスクが高まる。



場面③ マスクなしでの会話

- マスクなしに近距離で会話をすることで、飛沫感染やマイクロ飛沫感染での感染リスクが高まる。
- マスクなしでの感染例としては、風カラオケなどでの事例が確認されている。
- 車やバスで移動する際の間でも注意が必要。



場面④ 狭い空間での共同生活

- 狭い空間での共同生活は、長時間にわたり閉鎖空間が共有されるため、感染リスクが高まる。
- 寮の部屋やトイレなどの共用部分での感染が疑われる事例が報告されている。

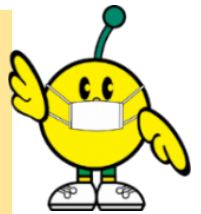


場面⑤ 居場所の切り替わり

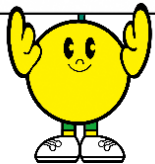
- 仕事での休憩時間に入った時など、居場所が切り替わる時、気の流れや環境の変化により、感染リスクが高まる可能性がある。
- 休憩室、喫煙所、更衣室での感染が疑われる事例が確認されている。



10月23日第12回新型コロナウイルス感染症対策分科会資料3-4抜粋



みっけい みっけい みっけい
密閉・密集・密接
を避けましょう



◎ 事業者の皆様へのお願い

- ガイドライン等に基づく感染防止対策の点検と徹底をお願いします。
- 感染防止対策を適切に実施していることが確認された飲食店にステッカーを配布しています。
接触確認アプリ(COCOA)の活用と併せて、積極的な活用をお願いします。

